

## 2019年度 研修室 会員研修委員会 方針

委員長／佐藤 幸信 副委員長／澤口 久美子 委員会幹事／昆 宏也  
 委員／相田 紘人 河村 悦郎 島津 悠 長崎 敏行 古谷 隆憲 前田 剛臣  
 委員長 佐藤 幸信

1 函館青年会議所は、いつの時代も青年の使命として常に社会の負託と希望にこたえ地域  
 2 の課題に立ち向かい最善の策を練り上げ実行してきており、その伝統は未来にわたり引き  
 3 継がれなければなりません。我々は、限りある時間の中で地域の未来を担う牽引役として、  
 4 情熱と責任を持ちながら互いを磨き合い、創立当初の理念と行動力を備えた地域のリーダ  
 5 ーへと成長して、多くの人々を惹きつけられるより魅力ある組織になる必要があります。

6 まずは、函館青年会議所の活動を強化するために、創立時の時代背景と設立者の意図や  
 7 青年会議所の理念と信条を改めて習得して、我々の存在意義を再認識するとともに与えて  
 8 いただいた活躍の場に感謝して利他的精神を養うことで、メンバーの活動意欲を高めます。  
 9 そして、永続的にこの学び舎を継承して繁栄するために、過去の地域課題とそれに対する  
 10 青年会議所の活動や成果を振り返って先人より学ぶとともに、仲間と一緒に幾多の困難を  
 11 乗り越えてきた歴史を知ること、未来へとつなげるビジョンと強い団結力を養います。  
 12 さらに、自己の判断で社会情勢を見抜いて主体的に行動できる人材を育成するために、刻々  
 13 と進む政治・経済・国際情勢を公正に認識して、膨大な情報の中から有益な選択をする力  
 14 を養うことで、地域活性と課題解決に取り組み困難に自然と対応できる力を培います。ま  
 15 た、函館青年会議所の伝統を継承し続けるために、公正な社会情勢と地域の課題を多くの  
 16 人々と共感して、この地域が進むべきビジョンを打ち出すことで、明るい豊かな社会づく  
 17 りの賛同者を増やし、地域のリーダーを育成してより強固な組織へと変貌を遂げます。

18 我々は、地域の牽引役として未来へのビジョンを多くの賛同者と共有し、地域活性に与  
 19 えられた時間を最大限有効に活用できる人材へと己を磨き上げ、より活動的且つ主体的な  
 20 人材へと成長し、多くの人々に憧れや賛同を抱かせる魅力のある組織へと進化を遂げます。

### 21 事業計画

- 22 1. 3月例会の運営
- 23 2. 10月例会の運営
- 24 3. 新入会員の拡大
- 25 4. 各委員会及び出向者への協力
- 26 5. 各種大会・会議への参加

### 27 [年間事業フレーム](#)